

心豊かな子どもを育む家庭教育!



家庭教育とは?

親やこれに準ずる人が子どもに対して行う教育のこと

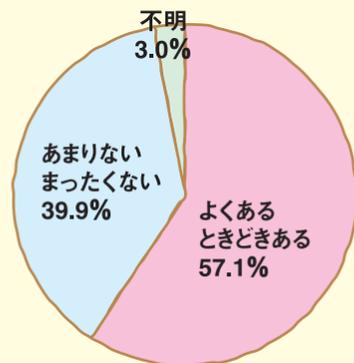
子どもが基本的な生活習慣、生活能力、豊かな情操、思いやりや善悪の判断などの基本的倫理観、自立心や自制心、社会的なマナーを身につける上で家庭教育は重要な役割を担っています。

(「家庭教育支援における行政と子育て支援団体との連携についての調査研究委員会報告H13.3」より)

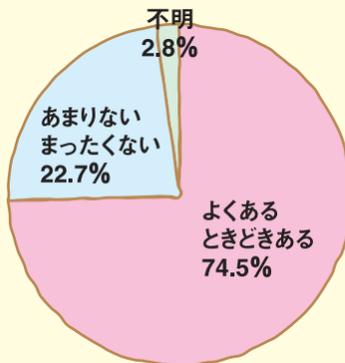
本県の家庭教育・子育ての現状はどうなっているでしょう。

○子どもを育てながら次のように感じることはありませんか?

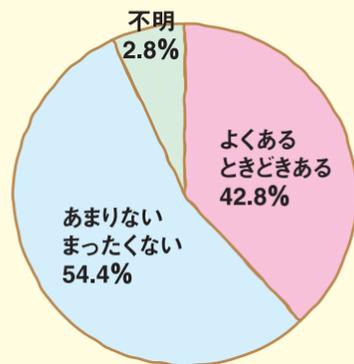
Q 育児の自信がなくなることもある。



Q なんとなくイライラする。



Q つい手をあげてしまうことがある。



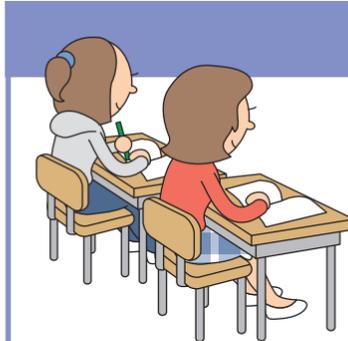
高校生のための育児体験教室(花巻市東和町)

「少子化対策に関するニーズ調査(H17岩手県保健福祉部保健福祉企画室)」による

このように、岩手においても「子育てに悩む親」「子育てに自信が持てない親」が多いことがわかります。

また、核家族化や地縁的なつながりの希薄化などにより、子育てについて相談できる身近な人のいない「孤立する親」も増えていると言われています。

県ではこれらの現状を踏まえ、次のような事業により、家庭教育を行う親等を支援しています。



子育てサポーターの養成

子育てに関する専門的な知識や技能を身に付け、地域で子育てサークルを支援したり、子育てネットワークづくりの指導者として活躍する方を養成しています。

○「子育てサポーター養成講座」の実施

県立生涯学習推進センターにおいて年間のべ8日間、42時間の講座を開催しています。子育て支援に関する専門的な講義やワークショップを中心とした高度な内容を実施し、これまでに137人の方々を子育てサポーターとして認定しました。

■PTAで家庭教育学級を開催したいんだけど…

■サークルを作って仲間とともに楽しく子育てをしたい…

各地域の子育て支援にどんどん活用してください。

それぞれの市町村のサポーターについては、市町村の教育委員会にお尋ねください。



フォーラム家庭教育(北上地区) 会場:県南青少年の家



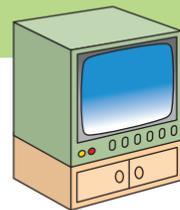
子育て電話相談「すこやかダイヤル」

子育てに関する電話相談を24時間体制で受け付けています。

専門的な知識と経験をもつ相談員が、子育てや家庭教育に関する相談に乗っています。ひとりで悩まずお気軽に相談してみませんか。

受付時間 10:00~17:00(相談員による受付) 夜間、早朝は留守電、ファックスにて受付。

電話番号 **0198-27-2134**(昼夜共通)



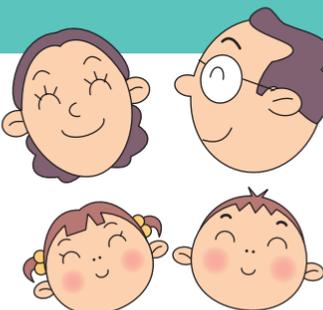
様々なメディアによる情報提供

○家庭教育テレビ放送「いわてっ子ばんざい」

県内各地の特徴ある取り組みを取り上げる15分番組です。平成18年度も10月~12月頃、全12回シリーズでお届けします。

○家庭教育資料「いわてっ子ばんざい(幼児編)」の作成・配布(3月配布予定)

幼児を持つ親を対象に、「幼児の生活習慣に関すること」、「幼児の心と体の健康に関すること」などについて掲載しています。



家庭教育に関する学習機会の提供

○父親の家庭教育参加を考える集い「フォーラム家庭教育」の開催

お母さんに任せきりではなく、お父さんも子育てに参加することが大切です。お父さんと子どものコミュニケーションについて皆で考えてみませんか。平成18年度は県内10か所で開催します。

○就学時健診などの場を活用した家庭教育学級の開催(市町村、NPO等へ委託)

全ての保護者の皆さんの子育てを応援するため、就学時健診など、皆さんが集まる機会を活用して、家庭教育について学ぶ機会を数多く提供しています。

平成17年度は全県で1,046講座が開催されました。



NPO法人による家庭教育学級(矢巾町)



合言葉は「早寝・早起き・朝ご飯」

○毎日朝食をとる子どもほどペーパーテストの点数が高い傾向にある。

○毎日学校への持ち物を確かめる子どもほどペーパーテストの点数が高い傾向にある。

子どもの望ましい基本的な生活習慣を確立し、生活リズムを向上させることが学力向上にもつながります。子どもの家庭学習の時間を含めた生活リズムを親子で築いていくことが重要です。

県でも来年度、子どもの基本的な生活習慣の育成を支援する取り組みを始めます。皆様のご家庭でも、「早寝・早起き・朝ご飯」を合言葉に、毎日できることから取り組んでみませんか。

(平成15年度 小中学校教育課程実施状況調査結果~ 国立教育政策研究所教育課程研究センター~より)